



Title	大阪大学低温センターだより No.138 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 2007, 138
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21164
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

今号の表紙、「低温センターだより」としては珍しいと思われた方も多いのではないかでしょうか。私の全く勝手な発想（偏見）ですと、低温センター 液体ヘリウム 極低温 極めて高度化された物性測定やデバイスの評価、と言ったふうに連想してしまいます（少なくとも、本誌の編集に携わらせていただく前までは）。もちろん、もっとずっと幅広い分野から皆様に御寄稿いただいているわけですが、ここ数年の本誌を確認してみましたところ、地球科学に関する表紙はなかったようです。水を百ナノメートル程度の薄膜にすると新しい状態「かたい水」になり、その特異な性質が地震発生のメカニズムに関係しているという、非常に興味深い内容です。我々の最も身近な物質である水に、まだまだこのような知られざる性質があったというのには素直に驚かされました。さらには、この「かたい水」と女性のお肌との関係にも言及しておられ、おもしろいです。是非、御一読下さい。しかし、寒剤関係者（？）によって作られる「低温センターだより」で、地球科学と生命科学を共通の視点から論じた記事が読めるとは、編集委員が言うのも何ですが、懐の深い雑誌ですね。今後とも幅広い分野の皆様からの御寄稿をお待ち申し上げております。

最後になりましたが、御多忙の中、今号の原稿を執筆していただきました先生方に厚く御礼申し上げます。

（中野岳仁）

大阪大学低温センターだより 第138号

平成19年4月 発行

編集責任者 北 岡 良 雄

発 行 者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号

電話 (06) 6879 - 7985

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話 (06) 6850 - 6090

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話 (06) 6443 - 0936 (代表)

目 次

No. 138

研究ノート

ペロブスカイト型マンガン酸化物の電荷整列相転移	工学研究科 寺井 智之	
	掛下 知行	1

Cu表面上NaCl薄膜の走査トンネル分光測定	基礎工学研究科 高田 正基	8
------------------------	---------------	---

薄膜水の氷への構造変化の低温顕微赤外分光その場観測	理学研究科 中嶋 悟	
	石川 謙二	
	谷 篤史	
	カリフォルニア大学サンディエゴ校 吉田 力矢	13

談話室

C5 酸化損傷DNAの有機合成とその化学的性質	薬学研究科 児玉 哲也	18
-------------------------	-------------	----

お知らせ

投稿のご案内	22
定期購読・送付先変更について	23

平成18年度寒剤供給量	24
-------------	----

訂正とお詫び

本誌No.136（2006年10月号）の目次に間違いがありました。
以下のように訂正いたしますとともに、関係の皆様には深くお詫び申し上げます。

No.136（2006年10月号）目次

[誤] NMRによる膜作用性分子の構造解析	理学研究科 松森 信明, 大貫 慎睦	7
[正] NMRによる膜作用性分子の構造解析	理学研究科 松森 信明	7

表紙説明：地球表層環境の模式図。プレートのもぐりこみとマグマの発生、火山の噴火や、地震の発生と結晶粒界薄膜の氷に近い「かたい」水をイメージ化してある。（本文p 13参照）